

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和3年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年5月に下半期分（前年度の10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和2年度下半期（令和2年10月1日から令和3年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と令和3年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2020」に基づく経済・財政一体改革の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、令和2年度は、レセプト点検及び医療費通知等を実施するとともに、健康診査などの保健事業等に市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和3年度は、令和2年度からの保険料率設定の特定期間2年目にあたるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和3年度特別会計当初予算額は、令和2年度に比べ、2.5%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、派遣職員給料等負担金の増加等により、令和3年度一般会計当初予算額は、令和2年度に比べ、1.8%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体とさらなる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

令和2年度下半期財政状況

～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和3年3月31日現在で記載しています。

1 令和2年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

令和3年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

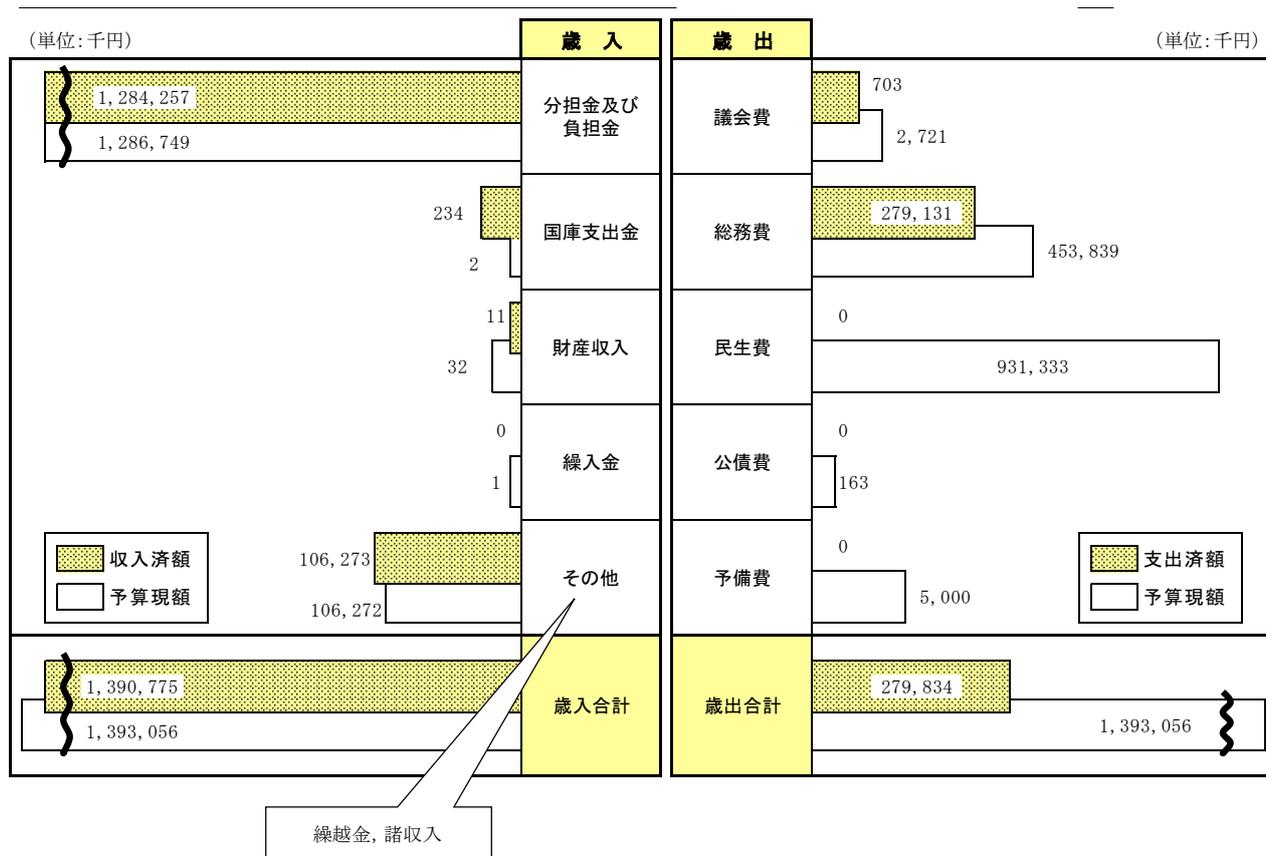
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,286,749	1,284,257	99.8%
国庫支出金	2	234	11,700.0%
財産収入	32	11	34.4%
繰入金	1	0	0.0%
繰越金	106,228	106,228	100.0%
諸収入	44	45	102.3%
合 計	1,393,056	1,390,775	99.8%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,721	703	25.8%
総務費	453,839	279,131	61.5%
民生費	931,333	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,393,056	279,834	20.1%

グラフ「令和2年度一般会計予算の執行状況（令和3年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

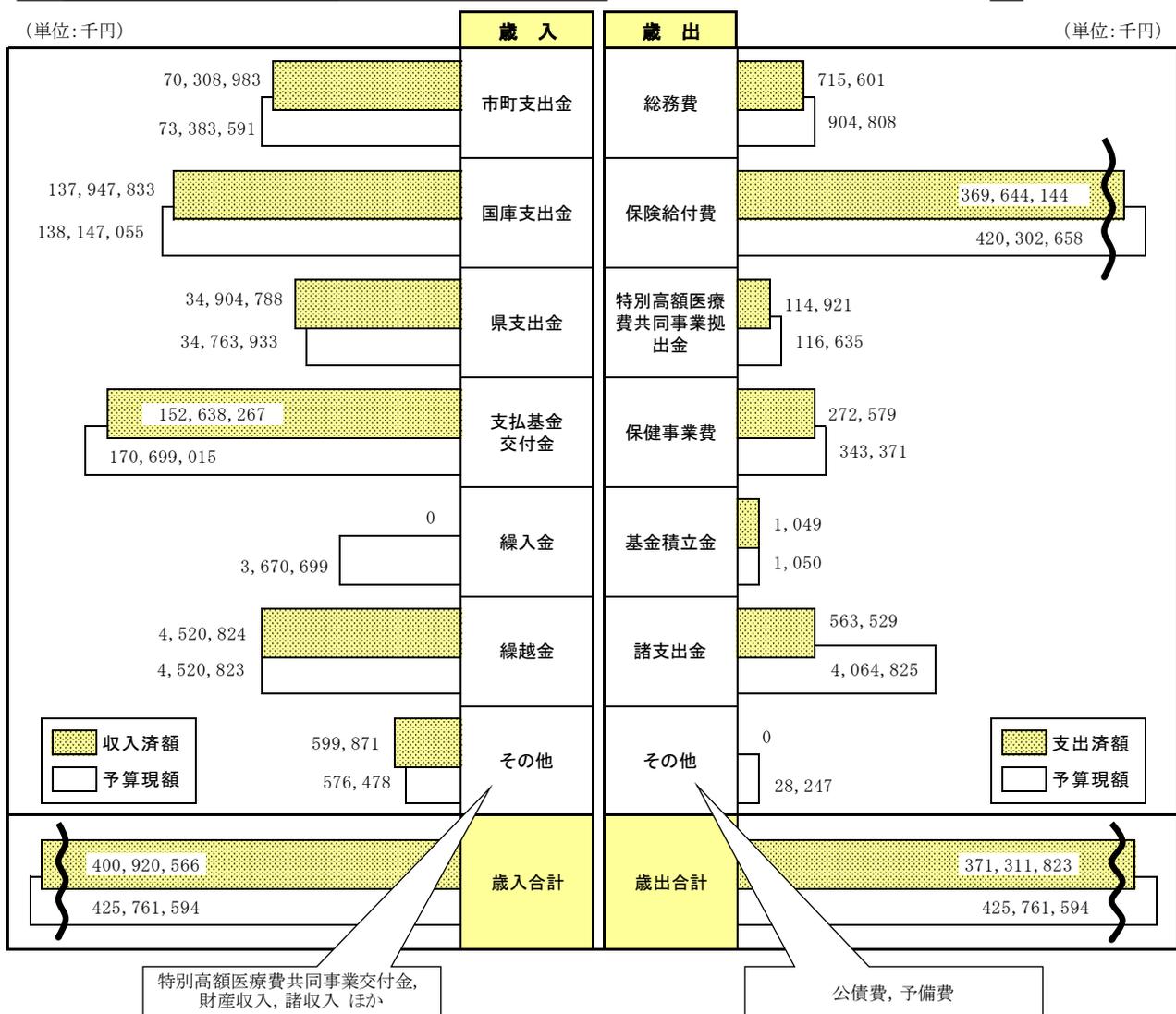
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	73,383,591	70,308,983	95.8%
国庫支出金	138,147,055	137,947,833	99.9%
県支出金	34,763,933	34,904,788	100.4%
支払基金交付金	170,699,015	152,638,267	89.4%
特別高額医療費 共同事業交付金	86,942	119,122	137.0%
財産収入	1,050	1,049	99.9%
繰入金	3,670,699	0	0.0%
繰越金	4,520,823	4,520,824	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	488,485	479,700	98.2%
合 計	425,761,594	400,920,566	94.2%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	904,808	715,601	79.1%
保険給付費	420,302,658	369,644,144	87.9%
特別高額医療費 共同事業拠出金	116,635	114,921	98.5%
保健事業費	343,371	272,579	79.4%
基金積立金	1,050	1,049	99.9%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	4,064,825	563,529	13.9%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	425,761,594	371,311,823	87.2%

グラフ「令和2年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和3年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

2 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

令和3年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	1	新財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	412,622,475	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	10,699,575,326	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

3 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和2年10月1日から令和3年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和3年3月31日現在において、借入れはありません。

4 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和2年10月1日から令和3年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	9,601,132	223,290	5,741,470	15,565,892
呉市	2,402,751	55,109	1,622,209	4,080,069
竹原市	266,403	9,326	188,357	464,086
三原市	807,871	24,242	609,810	1,441,923
尾道市	1,290,702	35,030	953,390	2,279,122
福山市	3,826,016	95,874	2,311,273	6,233,163
府中市	391,751	12,327	256,219	660,297
三次市	448,277	15,332	382,269	845,878
庄原市	343,441	12,612	304,251	660,304
大竹市	270,727	9,037	214,173	493,937
東広島市	1,254,709	36,567	897,009	2,188,285
廿日市市	1,019,587	26,185	684,706	1,730,478
安芸高田市	265,490	10,068	198,536	474,094
江田島市	261,979	9,112	231,774	502,865
府中町	421,437	12,382	261,420	695,239
海田町	223,391	8,140	140,945	372,476
熊野町	243,399	8,273	191,399	443,071
坂町	98,876	2,758	55,523	157,157
安芸太田町	82,138	4,767	68,270	155,175
北広島町	158,200	7,512	117,899	283,611
大崎上島町	91,065	5,054	79,757	175,876
世羅町	145,428	7,084	105,069	257,581
神石高原町	95,790	5,528	72,476	173,794
合計	24,010,560	635,609	15,688,204	40,334,373

令和3年度広域連合の当初予算

一般会計は、派遣職員の増員等により、前年度比で2,267万1千円の増額としました。
特別会計は、被保険者数の増加を見込み、前年度比で104億8521万円の増額としました。

1 一般会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,305,671	1,286,749	18,922
国庫支出金	3,778	2	3,776
財産収入	9	32	△ 23
繰入金	1	1	0
繰越金	1	1	0
諸収入	40	44	△ 4
合 計	1,309,500	1,286,829	22,671

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,721	2,721	0
総務費	370,434	347,612	22,822
民生費	931,182	931,333	△ 151
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,309,500	1,286,829	22,671

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	74,284,211	72,600,185	1,684,026
国庫支出金	140,923,198	138,309,749	2,613,449
県支出金	35,610,447	34,739,504	870,943
支払基金交付金	176,665,930	172,368,383	4,297,547
特別高額医療費 共同事業交付金	116,869	86,942	29,927
財産収入	157	664	△507
繰入金	4,494,062	3,506,229	987,833
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	462,875	460,883	1,992
合 計	432,557,751	422,072,541	10,485,210

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	903,279	903,908	△629
保険給付費	430,734,564	420,299,658	10,434,906
特別高額医療費 共同事業拠出金	145,923	112,530	33,393
保健事業費	693,773	669,946	23,827
基金積立金	157	664	△507
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	51,808	57,588	△5,780
予備費	25,000	25,000	0
合 計	432,557,751	422,072,541	10,485,210

【市町からの事務費分担金の令和3年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手当金によって賄われています。

令和3年度の各市町の手当金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10％、高齢者人口割50％、総人口割40％）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	456,830	35.3%
呉市	110,886	8.6%
竹原市	18,747	1.4%
三原市	48,772	3.8%
尾道市	70,573	5.4%
福山市	194,839	15.0%
府中市	24,715	1.9%
三次市	30,520	2.4%
庄原市	25,064	1.9%
大竹市	18,298	1.4%
東広島市	74,637	5.8%
廿日市市	53,395	4.1%
安芸高田市	20,212	1.6%
江田島市	18,259	1.4%
府中町	25,216	1.9%
海田町	16,674	1.3%
熊野町	16,872	1.3%
坂町	11,153	0.9%
安芸太田町	9,611	0.7%
北広島町	14,987	1.2%
大崎上島町	10,226	0.8%
世羅町	14,134	1.1%
神石高原町	11,059	0.9%
合計	1,295,679	100.0%

高齢者人口	総人口
151,994	1,195,259
42,725	218,777
5,635	24,676
17,191	92,314
26,389	134,752
67,868	467,101
7,916	38,254
10,148	51,352
8,625	34,296
5,099	26,669
22,503	188,931
17,237	117,045
6,184	28,102
5,579	22,489
6,576	52,050
3,601	30,224
4,513	23,763
2,061	12,954
1,880	6,072
3,937	18,281
2,127	7,372
3,676	15,807
2,509	8,740
425,973	2,815,280

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：令和2年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：令和2年9月30日現在の住民基本台帳

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳 入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町が負担する共通事務経費等
国庫支出金	広域連合ごとの事情に応じて交付される補助金等
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度からの繰越
諸収入	預金利子, その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合長等の報酬, 各市町から派遣されている職員の人件費負担金等, 広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため, 金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担など
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担など
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療給付の財政への影響を緩和するため国保中央会から交付
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計からの事務費等及び基金からの給付費の財源の繰入金
繰越金	前年度からの繰越
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金, その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	印刷製本費, 郵送料, 電算システムの維持管理及びレセプト点検の委託料など後期高齢者医療制度の運営に関する事務経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等に関する給付等の経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の各広域連合が著しく高額な医療給付による財政への影響を緩和するための拠出
保健事業費	被保険者の健康診査等に関する経費
基金積立金	保険料の余剰が生じた場合の給付準備基金等への積み立て
公債費	一時的な現金不足に対処するため, 金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
諸支出金	過誤納付された保険料の還付金等
予備費	不測の支出に備えるための経費